

豊中市チャレンジ事業補助金 補助事業のご紹介



豊中市では、市内事業者等が新たに取り組む事業を応援するため「豊中市チャレンジ事業補助金」を交付しています。令和2年度は、新たにコミュニティビジネスを対象にしたコースを加えました。補助金の採択事業をご紹介します。

株式会社 スマートガーデン

高齢化社会に向けた「庭じまい」の事業

(チャレンジコース/一社)



庭の維持管理を困難に感じている人を対象に、高齢化社会に向けたローメンテで価値ある庭の提案を行う「庭じまい」の事業を広めるため、ホームページの制作と冊子作成・ポスティングに取り組んだ結果、新規顧客の獲得につながりました。また、「庭じまい」で出た石や植木などの一部を幼稚園の園庭改修に転用するという発想が幼稚園関係者から評価され、さらなるビジネスチャンスを見出すことができました。今後も、さらなる事業拡大をめざします。



大阪テック 株式会社

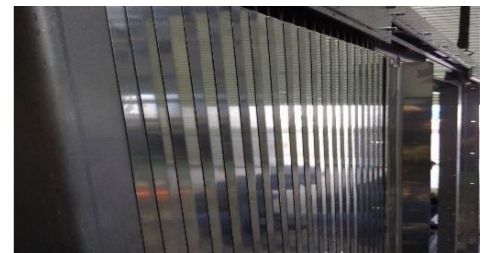
新規開発ヨロイカバーの試作

(チャレンジコース/一社)

(写真) 黒い三角のものが YCS (特許登録済)

工作機械業界のシェアを拡大している「ヨロイカバー」の生産を開始するため、試作開発に取り組みました。強度が高く薄型のリベット及び形状にこだわったヨロイ姿勢制御システム(YCS)を自社設計開発した後、外注委託製作とし、自社の長年培った独自技術を活かして、新型ヨロイカバーの試作品を完成させることができました。

また、自社案内パンフレットも新規作成しました。今後は、新製品のヨロイカバーの営業活動に努めるとともに、引き続き、技術力・生産性の向上を図り、利益構造を確立していきます。



(写真) 組立完成して伸縮するヨロイカバー

NPO 法人バリアフリーカー・コンサルタント

自然災害時に対応できる障害者家族向け「バリアフリー型キャンピングカー」の試作

(コミュニティビジネスコース/一社)



障害者家族向けに災害時対応型の福祉車両の開発に取り組み、最大5人乗りのバリアフリー型キャンピングカーの試作車を開発しました。車いす、ストレッチャーの方も家族と一緒に乗車でき、快適に移動、食事、休憩、排せつ、睡眠を取ることが可能です。また、後始末が楽なラッピング型トイレ、スマホだけでなく医療用機器の充電にも使える大容量の100V



電源、キッチンなど、キャンピングカーに必要な設備を取り付けたことで、これまでになく安全安心に長期滞在が可能な福祉車両を実現しました。今後は、介護施設等での試乗体験や展示会を通し、試作品の改良を行いながら商品化につなげ、普及をめざします。

リンクフード株式会社

エンドウミートをSDGs視点で事業化

(チャレンジコース/一社)

世界市場において需要が拡大している“えんどう豆からできるエンドウタンパク”を主原料にした植物肉「エンドウミート」を使った新商品の開発に取り組み、複数の試作品を開発することができました。また、事業期間中に実施したクラウドファンディングやマーケティング調査により、消費者に刺さる商品コンセプトとコンテンツを見出すことができました。

今後は、新規開設した自社ウェブサイトを用いて、エンドウミートの露出を増やしていきます。



本事業を通して、新たな市場開拓、ビジネスチャンスを生みだすとともに、SDGsの項目にある「地域環境」「貧困」「健康」といった食の問題解決の一助となることをめざします。

